

## ■ 2024年4月の行事案内 ■

### 観察会と自然復元管理作業

\* 気象条件等により変更する場合がありますので事前にお問い合わせください。

#### 活動日

4月6日(土) 4月21日(日) 5月4日(土)

季節を感じる観察会：10:00～12:00

自然復元管理作業：13:00～15:30

場所：旧水産試験場管理センター前集合

参加費：100円(保険料代)

持ち物：帽子・タオル・お飲み物・着替え等  
(動きやすく汚れても良い動きやすい服装で！)

## ■ NPO 法人水元ネイチャープロジェクト 入会案内 ■

みなさんも私たちと一緒に水元の自然について考え、保全活動に参加してみませんか？

NPO 法人水元ネイチャープロジェクトでは、活動の趣旨に賛同いただける方の入会をお待ちしています。

<一般会員> 入会金：2,000円 年会費：2,000円

一般会員は、法人の社員となります。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など、会の基本的な運営に参加していただけます。

<賛助会員> 入会金：5,000円 年会費：5,000円

賛助会員は、法人などの団体会員です。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など会の基本的な運営に参加していただけます。

<どろんこ会員> 入会金：無料 年会費：1,000円

どろんこ会員は、サポート会員です。会の事業に参加でき、総会等に参加する必要はありません。

<行事案内・入会に関してのお問い合わせ>

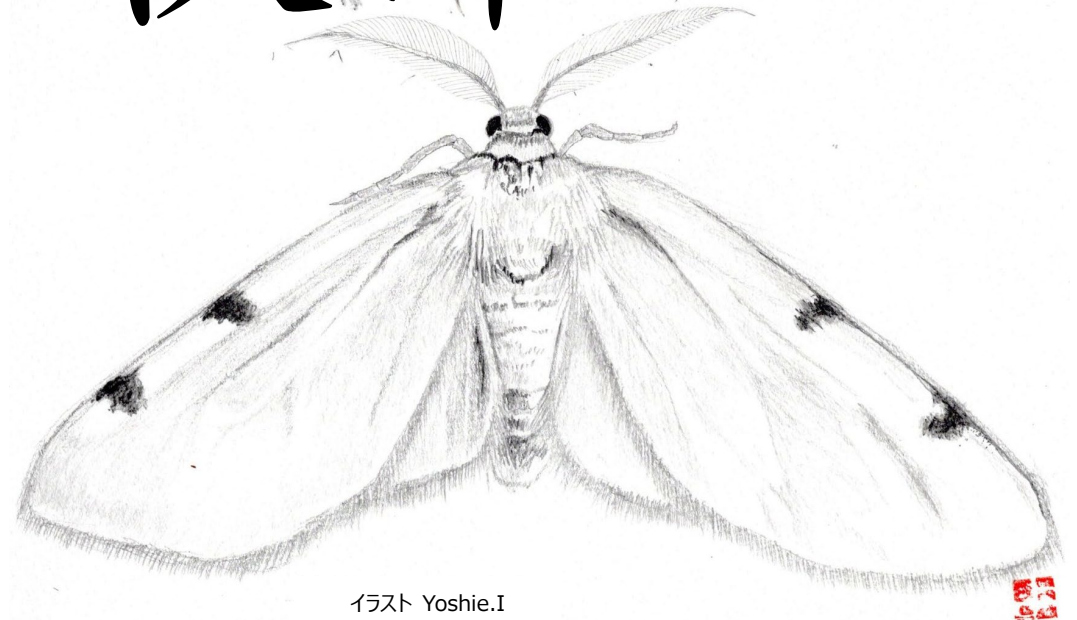
NPO 法人水元ネイチャープロジェクト

<https://mizumoto-np.jpn.org/>

# とんぼ 秋津

2024年4月号

秋津(あきつ)とは、  
トンボの古い呼び名。  
そして日本は昔、  
「秋津島」と呼ばれていました。



<4月>

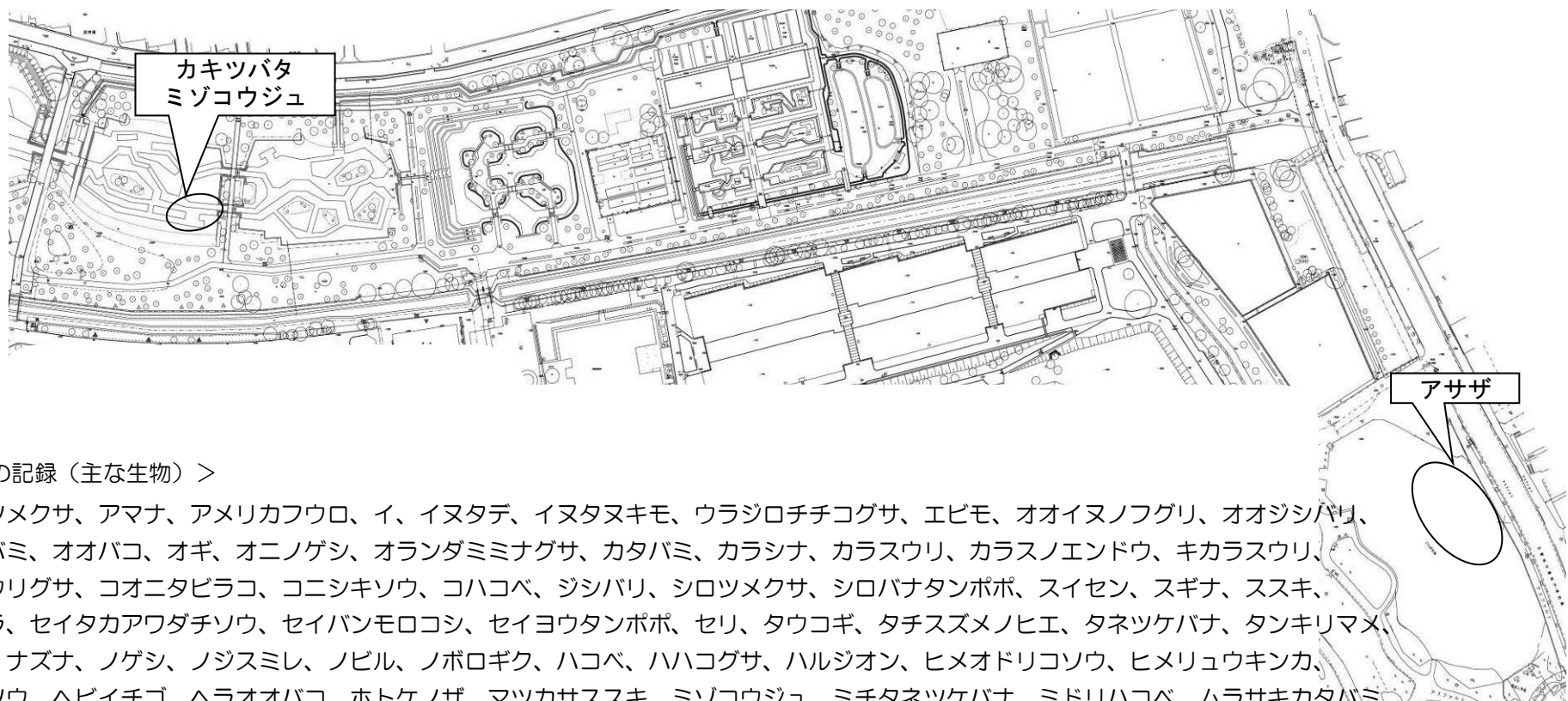
種名：フタマエホシエダシャク

学名：Achrosis paupera

開張は21～25mmで、北海道、本州、四国、九州に生息する。成虫の出現時期は5～7月で、幼虫の食餌植物はツツジ科のハナヒリノキやオオバスノキ、アクシバである。前翅の縁に並ぶ二つの黒い点が特徴で、主に山地で見られる。

NPO 法人 水元ネイチャープロジェクト

# 復元ゾーンの生き物たち



<令和6年3月の記録（主な生物）>

- 植物：アアカツメクサ、アマナ、アメリカフウロ、イ、イヌタデ、イヌタヌキモ、ウラジロチチコグサ、エビモ、オオイヌノフグリ、オオジシバリ、オオキバナカタバミ、オオバコ、オギ、オニノゲシ、オランダミミナグサ、カタバミ、カラシナ、カラスウリ、カラスノエンドウ、キカラスウリ、ギシギシ、キュウリグサ、コオニタビラコ、コニシキソウ、コハコベ、ジシバリ、シロツメクサ、シロバナタンポポ、スイセン、スギナ、ススキ、スズメノカタビラ、セイタカアワダチソウ、セイバンモロコシ、セイヨウタンポポ、セリ、タウコギ、タチスズメノヒエ、タネツケバナ、タンキリマメ、ナガバギシギシ、ナズナ、ノゲシ、ノジスミレ、ノビル、ノボロギク、ハコベ、ハハコグサ、ハルジオン、ヒメオドリコソウ、ヒメリュウキンカ、フキ、フラサバソウ、ヘビイチゴ、ヘラオオバコ、ホトケノザ、マツカサススキ、ミゾコウジュ、ミチタネツケバナ、ミドリハコベ、ムラサキカタバミ、メマツヨイグサ、ヤブヅラミ、ヨシ、ヨメナ、ヨモギ、ケキツネノボタン、ヒメマツヨイグサ、マツヨイグサ、カントウタンポポ、タチツボスミレ、イモカタバミ、ハナニラ、スズメノエンドウ、ニラ、ハルガヤ、スイセン、カスマグサ、コゴメイヌフグリ、スギナ、ツクシ、ムラサキサギゴケ、エゾノギシギシ、スノーフレーク
- 昆虫類：ベニシジミ、ヤマトシジミ、キタテハ、モンシロチョウ、キタキチョウ、オオミノガ、スモモキリガ、ツチイナゴ、ハナバチの仲間(種名不明)、ノヒラマメヒラタアブ、キリウジガガンボ、カメムシの仲間(種名不明)、オオカマキリ、ハラビロカマキリ、ナナホシテントウ、コガタルリハムシ
- 鳥類：アオサギ、オオバン、オナガ、カルガモ、カワウ、カワセミ、キジバト、コガモ、コサギ、シジュウカラ、スズメ、ダイサギ、ツグミ、ハクセキレイ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、バン、ヒドリガモ、ヒヨドリ、マガモ、ムクドリ、ユリカモメ、ジョウビタキ、ハシビロガモ、ウグイス、トビ、アオジ、アメリカヒドリ